

NEWS RELEASE

千葉興業銀行

2021年11月10日

『2022年3月期 第2四半期（中間期）決算について』

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）の2022年3月期第2四半期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）決算について、お知らせいたします。

内容については別添の「2022年3月期第2四半期（中間期）決算短信」をご覧ください。

以 上



2022年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月10日

上場会社名 株式会社 千葉興業銀行 上場取引所 東
 コード番号 8337 URL <https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 梅田 仁司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画部長 (氏名) 田中 啓之 TEL 043-243-2111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月19日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	24,631	4.7	4,725	64.4	4,000	75.9
2021年3月期中間期	23,508	△8.5	2,873	△39.6	2,272	△29.7

(注) 包括利益 2022年3月期中間期 7,715百万円 (△15.8%) 2021年3月期中間期 9,166百万円 (2.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期中間期	67.52	17.53
2021年3月期中間期	38.37	9.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	3,601,436	188,661	5.1
2021年3月期	3,248,236	182,491	5.5

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 184,892百万円 2021年3月期 178,761百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、P.3「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	14.8	5,900	23.8	76.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期中間期	62,222,045株	2021年3月期	62,222,045株
② 期末自己株式数	2022年3月期中間期	2,978,435株	2021年3月期	2,977,701株
③ 期中平均株式数（中間期）	2022年3月期中間期	59,244,134株	2021年3月期中間期	59,228,817株

（個別業績の概要）

1. 2022年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	20,768	7.3	4,564	61.2	4,283	69.4
2021年3月期中間期	19,339	△9.6	2,831	△34.0	2,528	△22.9

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2022年3月期中間期	72.30
2021年3月期中間期	42.69

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	3,581,409	180,940	5.0
2021年3月期	3,228,092	174,638	5.4

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 180,833百万円 2021年3月期 174,543百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

通期	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	7,700	15.8	6,000	28.2	78.05

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において当行が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、株式市場等の状況変化等がありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項の規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る年間配当金の内訳は以下のとおりです。

第二種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	104.00	104.00
2022年3月期	—	—			
2022年3月期(予想)			—	104.00	104.00

第1回第六種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	550.00	550.00
2022年3月期	—	—			
2022年3月期(予想)			—	550.00	550.00

第1回第七種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	900.00	900.00
2022年3月期	—	—			
2022年3月期(予想)			—	900.00	900.00

第2回第七種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	7,101.00	7,101.00
2022年3月期	—	—			
2022年3月期(予想)			—	9,000.00	9,000.00

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(追加情報)	P. 8
(企業結合等関係)	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 10
(1) 中間貸借対照表	P. 10
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12
2022年3月期第2四半期(中間期)決算補足説明資料	P. 14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期のわが国経済は、景気持ち直しの動きも見られましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大により経済活動が制限されるなど厳しい状況で推移しました。ワクチン接種の進展などにより社会経済活動正常化への期待感が高まっておりますが、回復は力強さを欠き、先行きは不透明な状況にあります。

当行グループが営業基盤とする千葉県におきましては、全国と同様に厳しい状況にあるなかで、一部に弱さはみられるものの、個人消費や住宅建設、企業の設備投資、生産活動などに持ち直しの動きが続いております。

このような経営環境のもと、当行は最終年度となった中期経営計画「コンサルティング考動プロジェクト2022～より近く。より深く。ともに未来へ。」に基づき、2022年3月に迎える創立70周年に向けて各種施策へ取り組んでまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の当行グループの経営成績は、次のようになりました。

経常収益は、前年同期比11億23百万円増加の246億31百万円となりました。経常費用は、同7億28百万円減少の199億6百万円となりました。

これらにより、経常利益は、前年同期比18億51百万円増加の47億25百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、同17億27百万円増加の40億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の預金残高につきましては、前連結会計年度末比576億円増加の2兆8,264億円となりました。貸出金残高につきましては、コンサルティング活動による資金需要の掘り起こしや、お取引先の資金ニーズに的確に対応しました結果、同282億円増加の2兆3,235億円となりました。また、有価証券残高は、同96億円増加の5,385億円となっております。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末比3,531億円増加の3兆6,014億円、純資産は同61億円増加の1,886億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間期の実績等を踏まえ、本年5月に公表しました通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	連結業績予想			個別業績予想		
	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	7,800	5,800	74円67銭	7,300	6,000	78円04銭
今回修正予想(B)	8,300	5,900	76円36銭	7,700	6,000	78円05銭
増減額 (B-A)	500	100		400	—	
増減率	6.4%	1.7%		5.4%	—	
前期実績(ご参考)	7,224	4,763	57円34銭	6,645	4,679	55円91銭

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	359,415	668,541
買入金銭債権	97	97
商品有価証券	132	138
有価証券	528,844	538,506
貸出金	2,295,318	2,323,585
外国為替	3,377	4,814
その他資産	39,691	42,619
有形固定資産	20,186	20,070
無形固定資産	3,212	2,973
繰延税金資産	505	429
支払承諾見返	6,193	7,787
貸倒引当金	△8,737	△8,127
資産の部合計	3,248,236	3,601,436
負債の部		
預金	2,768,896	2,826,498
譲渡性預金	108,500	134,700
コールマネー及び売渡手形	—	1,119
債券貸借取引受入担保金	4,638	3,416
借入金	145,202	404,381
外国為替	43	58
その他負債	23,741	25,462
退職給付に係る負債	5,446	4,995
役員退職慰労引当金	58	33
睡眠預金払戻損失引当金	295	231
繰延税金負債	2,729	4,089
支払承諾	6,193	7,787
負債の部合計	3,065,745	3,412,774
純資産の部		
資本金	62,120	62,120
資本剰余金	16,172	16,172
利益剰余金	83,613	86,055
自己株式	△937	△937
株主資本合計	160,969	163,410
その他有価証券評価差額金	18,720	22,286
退職給付に係る調整累計額	△928	△804
その他の包括利益累計額合計	17,792	21,481
新株予約権	94	107
非支配株主持分	3,635	3,661
純資産の部合計	182,491	188,661
負債及び純資産の部合計	3,248,236	3,601,436

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	23,508	24,631
資金運用収益	13,526	13,638
(うち貸出金利息)	10,811	11,046
(うち有価証券利息配当金)	2,591	2,413
役務取引等収益	4,767	5,729
その他業務収益	251	183
その他経常収益	4,963	5,080
経常費用	20,635	19,906
資金調達費用	234	200
(うち預金利息)	124	148
役務取引等費用	2,120	2,214
その他業務費用	215	417
営業経費	13,072	12,889
その他経常費用	4,992	4,184
経常利益	2,873	4,725
特別損失	4	93
固定資産処分損	4	13
減損損失	—	80
税金等調整前中間純利益	2,868	4,631
法人税、住民税及び事業税	205	736
法人税等調整額	305	△123
法人税等合計	511	613
中間純利益	2,357	4,017
非支配株主に帰属する中間純利益	84	17
親会社株主に帰属する中間純利益	2,272	4,000

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	2,357	4,017
その他の包括利益	6,809	3,698
その他有価証券評価差額金	6,611	3,574
退職給付に係る調整額	198	123
中間包括利益	9,166	7,715
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,001	7,689
非支配株主に係る中間包括利益	165	26

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	15,802	80,413	△947	157,388
当中間期変動額					
新株の発行	1,183	1,183			2,366
資本金から剰余金への振替	△1,183	1,183			—
剰余金の配当			△1,563		△1,563
親会社株主に帰属する中間純利益			2,272		2,272
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		3		10	14
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	2,369	709	10	3,090
当中間期末残高	62,120	18,172	81,122	△936	160,478

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,661	△2,563	6,097	83	3,323	166,892
当中間期変動額						
新株の発行						2,366
資本金から剰余金への振替						—
剰余金の配当						△1,563
親会社株主に帰属する中間純利益						2,272
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						14
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,530	198	6,728	△1	165	6,892
当中間期変動額合計	6,530	198	6,728	△1	165	9,982
当中間期末残高	15,191	△2,365	12,826	82	3,488	176,875

当中間連結会計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	16,172	83,613	△937	160,969
会計方針の変更による累積的影響額			△13		△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	62,120	16,172	83,599	△937	160,955
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,545		△1,545
親会社株主に帰属する中間純利益			4,000		4,000
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	2,455	△0	2,454
当中間期末残高	62,120	16,172	86,055	△937	163,410

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	18,720	△928	17,792	94	3,635	182,491
会計方針の変更による累積的影響額						△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,720	△928	17,792	94	3,635	182,478
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,545
親会社株主に帰属する中間純利益						4,000
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	3,566	123	3,689	12	26	3,728
当中間期変動額合計	3,566	123	3,689	12	26	6,183
当中間期末残高	22,286	△804	21,481	107	3,661	188,661

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、収益認識会計基準等の適用による当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 8 項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第 20 項また書きに定める経過的な取扱いに従って、当中間連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。この結果、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金が 13 百万円減少、その他資産が 19 百万円減少、その他負債が 0 百万円増加、繰延税金資産が 5 百万円増加、1 株当たり純資産額が 23 銭減少しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当中間連結会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

(企業結合等関係)

(連結子会社の吸収合併)

当行は、2020 年 9 月 29 日開催の取締役会において、当行の連結子会社であるちば興銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併することを決議し、2021 年 4 月 1 日に合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業内容

結合企業の名称	株式会社千葉興業銀行
事業の内容	銀行業
被結合企業の名称	ちば興銀ビジネスサービス株式会社
事業の内容	事務代行業

(2) 企業結合日

2021 年 4 月 1 日

(3) 企業結合の法的形式

当行を存続会社、ちば興銀ビジネスサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社千葉興業銀行

(5) その他取引の概要に関する事項

当行グループにおける経営の効率化及び経営資源の有効活用を目的として、完全子会社であるちば興銀ビジネスサービス株式会社を吸収合併したものであります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	359,409	668,535
買入金銭債権	97	97
商品有価証券	132	138
有価証券	528,602	538,240
貸出金	2,297,615	2,325,743
外国為替	3,377	4,814
その他資産	16,363	19,644
その他の資産	16,363	19,644
有形固定資産	19,957	19,843
無形固定資産	2,878	2,673
支払承諾見返	6,193	7,787
貸倒引当金	△6,533	△6,110
資産の部合計	3,228,092	3,581,409
負債の部		
預金	2,781,665	2,839,323
譲渡性預金	108,500	134,700
コールマネー	—	1,119
債券貸借取引受入担保金	4,638	3,416
借入金	130,807	390,000
外国為替	43	58
その他負債	14,844	16,233
未払法人税等	475	447
リース債務	268	193
その他の負債	14,100	15,592
退職給付引当金	3,969	3,729
睡眠預金払戻損失引当金	295	231
繰延税金負債	2,496	3,869
支払承諾	6,193	7,787
負債の部合計	3,053,454	3,400,468
純資産の部		
資本金	62,120	62,120
資本剰余金	16,172	16,172
資本準備金	6,971	6,971
その他資本剰余金	9,201	9,201
利益剰余金	78,506	81,231
利益準備金	6,264	6,573
その他利益剰余金	72,241	74,657
繰越利益剰余金	72,241	74,657
自己株式	△937	△937
株主資本合計	155,862	158,586
その他有価証券評価差額金	18,680	22,246
評価・換算差額等合計	18,680	22,246
新株予約権	94	107
純資産の部合計	174,638	180,940
負債及び純資産の部合計	3,228,092	3,581,409

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	19,339	20,768
資金運用収益	14,053	14,163
(うち貸出金利息)	10,800	11,038
(うち有価証券利息配当金)	3,129	2,947
役務取引等収益	4,274	5,232
その他業務収益	251	183
その他経常収益	759	1,189
経常費用	16,508	16,204
資金調達費用	185	154
(うち預金利息)	124	149
役務取引等費用	2,478	2,548
その他業務費用	215	417
営業経費	12,903	12,714
その他経常費用	725	370
経常利益	2,831	4,564
特別利益	—	258
特別損失	4	93
税引前中間純利益	2,826	4,728
法人税、住民税及び事業税	34	550
法人税等調整額	264	△104
法人税等合計	298	445
中間純利益	2,528	4,283

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	62,120	6,971	8,831	15,802	5,952	69,438	75,390	△947	152,366	
当中間期変動額										
新株の発行	1,183	1,183		1,183					2,366	
資本金から剰余金への振替	△1,183		1,183	1,183					—	
準備金から剰余金への振替		△1,183	1,183	—					—	
剰余金の配当					312	△1,876	△1,563		△1,563	
中間純利益						2,528	2,528		2,528	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			3	3				10	14	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)										
当中間期変動額合計	—	—	2,369	2,369	312	652	965	10	3,345	
当中間期末残高	62,120	6,971	11,201	18,172	6,264	70,090	76,355	△936	155,712	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	8,634	8,634	83	161,084
当中間期変動額				
新株の発行				2,366
資本金から剰余金への振替				—
準備金から剰余金への振替				—
剰余金の配当				△1,563
中間純利益				2,528
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				14
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	6,524	6,524	△1	6,523
当中間期変動額合計	6,524	6,524	△1	9,868
当中間期末残高	15,158	15,158	82	170,952

当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金				
当期首残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,264	72,241	78,506	△937	155,862	
会計方針の変更による累積的影響額						△13	△13		△13	
会計方針の変更を反映した当期首残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,264	72,227	78,492	△937	155,849	
当中間期変動額										
剰余金の配当					309	△1,854	△1,545		△1,545	
中間純利益						4,283	4,283		4,283	
自己株式の取得								△0	△0	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	309	2,429	2,738	△0	2,737	
当中間期末残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,573	74,657	81,231	△937	158,586	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	18,680	18,680	94	174,638
会計方針の変更による累積的影響額				△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,680	18,680	94	174,624
当中間期変動額				
剰余金の配当				△1,545
中間純利益				4,283
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,565	3,565	12	3,578
当中間期変動額合計	3,565	3,565	12	6,316
当中間期末残高	22,246	22,246	107	180,940

2022年3月期第2四半期(中間期)
決算補足説明資料



決算補足説明資料の目次

I. 2022年3月期第2四半期(中間期)決算の概要

1. 総括	【単体・連結】	P.16
2. 損益の概要	【単体】	P.17
3. 主要勘定の概要	【単体】	P.19
4. 健全性の概要	【単体・連結】	P.20
～参考～ 人員・店舗の状況	【単体】	P.20

II. 2022年3月期第2四半期(中間期)決算資料

1. 損益の状況	【単体・連結】	P.21
2. 業務純益	【単体】	P.23
3. 利回・利鞘(国内業務部門)	【単体】	P.23
4. 有価証券関係損益	【単体】	P.23
5. 有価証券評価損益	【単体・連結】	P.24
6. 自己資本比率(国内基準)	【単体・連結】	P.24
7. ROE・OHR・ROA	【単体】	P.25
8. リスク管理債権の状況	【単体・連結】	P.26
9. 貸倒引当金等の状況	【単体・連結】	P.27
10. 金融再生法開示債権の状況	【単体】	P.27
資産内容の開示における各種基準の比較	【単体】	P.28
11. 預金、貸出金、預り資産の状況	【単体】	P.29
12. 業種別貸出状況等	【単体】	P.30

III. 2022年3月期業績見通し

1. 業績予想	【単体・連結】	P.31
2. 配当金予想		P.31

(注)本補足説明資料における各計数は単位未満切捨て表示のため、前年同期比等の数字は表中計算と合致しない場合があります。

I. 2022年3月期第2四半期(中間期)決算の概要

1. 総括

【単体】

経常収益

経常収益は、前年同期比 14 億 29 百万円増加の 207 億 68 百万円となりました。

経常利益

経常利益は、前年同期比 17 億 33 百万円増加の 45 億 64 百万円となりました。

中間純利益

中間純利益は、前年同期比 17 億 54 百万円増加の 42 億 83 百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期 中間期		2021年3月期 中間期	2022年3月期 (予想)	予想に対する 進捗率
		2021年3月期 中間期比	(増減率)			
経常収益	20,768	1,429	(7.3)	19,339	40,600	51.1
経常利益	4,564	1,733	(61.2)	2,831	7,700	59.2
当期(中間)純利益	4,283	1,754	(69.4)	2,528	6,000	71.3

【連結】

経常収益

連結経常収益は、前年同期比 11 億 23 百万円増加の 246 億 31 百万円となりました。

経常利益

連結経常利益は、前年同期比 18 億 51 百万円増加の 47 億 25 百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 17 億 27 百万円増加の 40 億円となりました。

(単位:百万円、%)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期 中間期		2021年3月期 中間期	2022年3月期 (予想)	予想に対する 進捗率
		2021年3月期 中間期比	(増減率)			
経常収益	24,631	1,123	(4.7)	23,508	49,800	49.4
経常利益	4,725	1,851	(64.4)	2,873	8,300	56.9
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	4,000	1,727	(75.9)	2,272	5,900	67.7

2. 損益の概要【単 体】

(1)業務純益

業務粗利益

貸出金残高が好調に推移したことから貸出金利息が増え、資金利益は前年同期比1億 41 百万円の増加となりました。また役務取引等利益も、投資信託などの預り資産販売やコンサルティング活動に伴う法人関係手数料が順調に伸び、同8億 88 百万円の増加となっております。その他業務利益は、国債等債券償還損の計上などにより同2億 70 百万円の減少となりました。

これらにより業務粗利益は、同7億 58 百万円増加の 164 億 60 百万円となりました。

経費

効率化による人件費と物件費の削減効果により、経費は前年同期比 72 百万円減少の 125 億 28 百万円となりました。

業務純益等

業務粗利益から経費を差引いた業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は、前年同期比8億 31 百万円増加の 39 億 31 百万円となりました。業務純益(一般貸倒引当金繰入前)から国債等債券関係損益を除いたコア業務純益は、同 9億 98 百万円増加の 43 億 14 百万円となっております。

また、当期および前期の一般貸倒引当金繰入額は戻入となっているため、業務純益は、一般貸倒引当金繰入前の業務純益と同額となっております。

(単位:百万円、%)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期 中間期比	(増減率)	2021年3月期 中間期
業務粗利益	16,460	758	(4.8)	15,701
資金利益	14,009	141		13,868
役務取引等利益	2,684	888		1,796
その他業務利益	△233	△270		36
うち国債等債券関係損益	△382	△167		△215
経費(除く臨時処理分) (△)	12,528	△72	(△0.5)	12,601
人件費 (△)	6,008	△5		6,013
物件費 (△)	5,586	△58		5,645
税金 (△)	933	△9		942
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,931	831	(26.8)	3,100
コア業務純益 ※	4,314	998	(30.1)	3,315
除く投資信託解約損益	4,054	1,174		2,880
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	—		—
業務純益	3,931	831	(26.8)	3,100

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

(2) 経常利益・中間純利益

経常利益

一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計が取崩超過となり、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、実質信用コストはマイナス3億円であり、与信関連費用は引き続き抑制が効いております。

また、株式等関係損益と償却債権取立益の増加が寄与し、臨時損益は前年同期比9億1百万円増加の6億32百万円となりました。この結果、経常利益は同17億33百万円増加(同61.2%増)の45億64百万円となっております。

中間純利益

法人税等合計は、小幅な増加にとどまり、中間純利益は前年同期比17億54百万円増加(同69.4%増)し、42億83百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期 中間期比	(増減率)	2021年3月期 中間期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,931	831	(26.8)	3,100
一般貸倒引当金繰入額 (△)	(△255)	(△442)		(187)
業務純益	3,931	831	(26.8)	3,100
臨時損益	632	901		△269
うち不良債権処理額 ① (△)	292	△22		314
うち貸出金償却 (△)	223	80		142
うち個別貸倒引当金繰入額 (△)	(116)	(317)		(△201)
うち貸倒引当金戻入益 ②	139	124		14
うち償却債権取立益 ③	453	313		140
うち株式等関係損益	401	450		△48
経常利益	4,564	1,733	(61.2)	2,831
特別損益	164	169		△4
税引前中間純利益	4,728	1,902		2,826
法人税等合計	445	147		298
中間純利益	4,283	1,754	(69.4)	2,528

貸倒償却引当費用 ①-② (△)	153	△147		300
実質信用コスト ①-②-③ (△)	△300	△460		159

(注)2022年3月期中間期および2021年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

3. 主要勘定の概要【単 体】

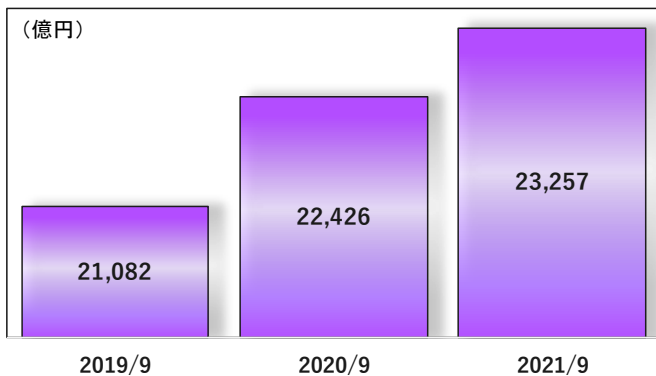
(1) 貸出金の残高

- ・貸出金残高は、前年同期比 831 億円増加の2兆 3,257 億円(年間増加率 3.7%)となりました。
- ・コンサルティング活動による資金需要の掘り起こしや、お取引先の資金ニーズに的確に対応しました結果、中小企業向け貸出と個人向け貸出を合計した中小企業等貸出残高が、前年同期比 896 億円増加の2兆 424 億円(年間増加率 4.5%)となっております。
- ・また住宅ローン残高は、前年同期比 340 億円増加の 8,680 億円(年間増加率 4.0%)となりました。

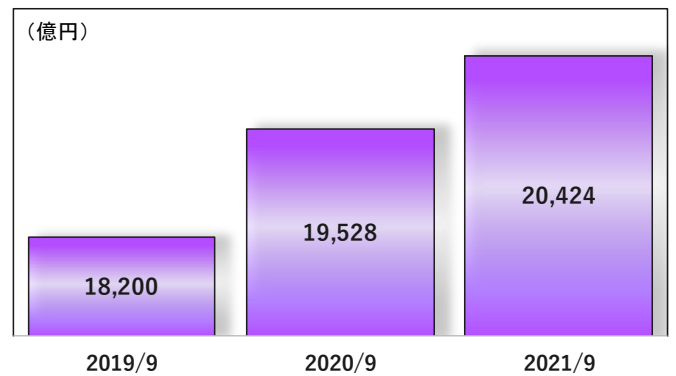
(単位:億円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
貸出金	23,257	281	831	22,976	22,426
うち住宅ローン	8,680	148	340	8,531	8,340
うち中小企業向け	11,645	112	450	11,533	11,195
中小企業等貸出	20,424	299	896	20,124	19,528

〔貸出金残高の推移〕



〔中小企業等貸出残高の推移〕



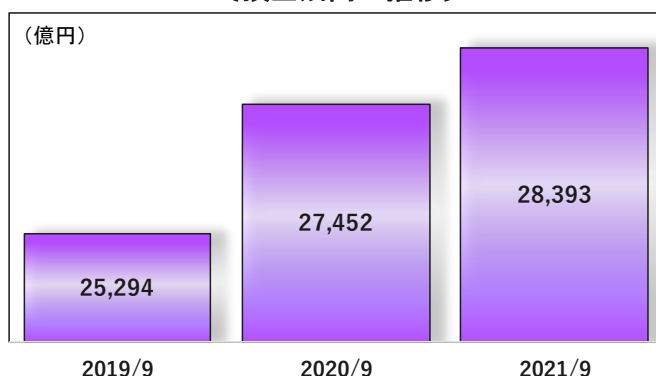
(2) 預金・預り資産の残高

- ・預金残高は、前年同期比 940 億円増加の2兆 8,393 億円(年間増加率 3.4%)となりました。
- ・このうち、預金の大半を占める個人預金残高は、前年同期比 873 億円増加の2兆 940 億円(年間増加率 4.3%)となりました。

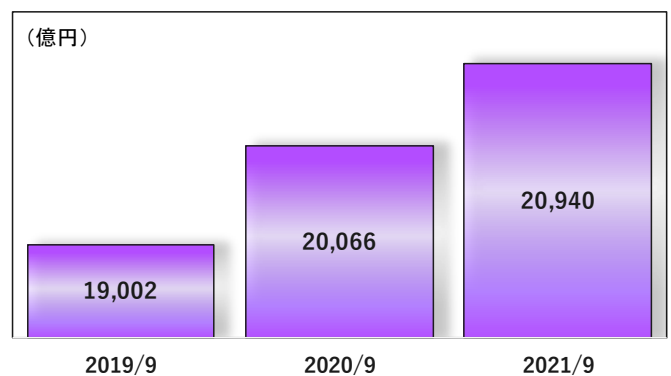
(単位:億円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
預金	28,393	576	940	27,816	27,452
うち個人預金	20,940	270	873	20,670	20,066
譲渡性預金	1,347	262	542	1,085	805
投資信託等	1,433	154	325	1,278	1,107
年金保険等	2,132	11	△54	2,121	2,187

〔預金残高の推移〕



〔個人預金残高の推移〕



4. 健全性の概要

(1) 自己資本比率(国内基準)

・2021年9月末における銀行単体の自己資本比率は、2021年3月末比0.12ポイント上昇し8.43%となりました。また、連結の自己資本比率は2021年3月末比0.11ポイント上昇し8.60%となっております。

【単体】

(単位: %、ポイント)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
自己資本比率	8.43	0.12	△0.02	8.31	8.45

【連結】

(単位: %、ポイント)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
自己資本比率	8.60	0.11	0.07	8.49	8.53

(2) 不良債権【単体】

・金融再生法ベースの категорияによる開示債権額は、2021年3月末比横ばいの374億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権額の割合(開示債権比率)は、同0.02ポイント低下の1.57%となっております。

「金融再生法による開示債権比率(正常債権を除く)」

(単位: 億円、%)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
開示債権比率	1.57	△0.02	0.21	1.60	1.36
開示債権残高	374	△0	62	374	312

～参考～

人員・店舗の状況【単体】

(1) 人員の推移

(単位: 人)

	2021年9月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
総人員	1,377	35	1,342
実働人員	1,341	49	1,292

(注) 総人員には、出向者を含み臨時雇用および嘱託を含んでおりません。総人員から出向者を除いたものを実働人員としております。

(2) 店舗の推移

(単位: 店)

	2021年9月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
本支店	74	0	74
出張所	0	0	0
店舗数	74	0	74

(注) 県外店舗につきましては、東京支店、西葛西支店の2カ店となります。

Ⅱ. 2022年3月期第2四半期(中間期)決算資料

1. 損益の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期		2021年3月期 中間期
	中間期	2021年3月期中間期比	
業 務 粗 利 益 (除く国債等債券関係損益)	16,460 (16,842)	758 (926)	15,701 (15,916)
国内業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	16,124 (16,412)	826 (899)	15,298 (15,513)
資 金 利 益	13,680	118	13,561
役 務 取 引 等 利 益	2,654	878	1,776
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	△209 (△288)	△171 (△72)	△38 (△215)
国際業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	335 (429)	△67 (26)	402 (402)
資 金 利 益	329	22	306
役 務 取 引 等 利 益	29	9	20
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	△24 (△94)	△99 (△94)	75 (-)
経 費 (除く臨時処理分) (△)	12,528	△72	12,601
人 件 費 (△)	6,008	△5	6,013
物 件 費 (△)	5,586	△58	5,645
税 金 (△)	933	△9	942
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,931	831	3,100
コ ア 業 務 純 益 ※	4,314	998	3,315
除く投資信託解約損益	4,054	1,174	2,880
一般貸倒引当金繰入額 (△)	(△255)	(△442)	(187)
業 務 純 益	3,931	831	3,100
うち国債等債券関係損益	△382	△167	△215
臨 時 損 益	632	901	△269
不良債権処理額① (△)	292	△22	314
貸 出 金 償 却 (△)	223	80	142
個別貸倒引当金繰入額 (△)	— (116)	(317)	— (△201)
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	68	△102	171
その他の債権売却損等 (△)	—	—	—
貸倒引当金戻入益②	139	124	14
(貸倒償却引当費用①-②) (△)	(153)	(△147)	(300)
償 却 債 権 取 立 益	453	313	140
株 式 等 関 係 損 益	401	450	△48
そ の 他 臨 時 損 益	△69	△9	△60
経 常 利 益	4,564	1,733	2,831
特 別 損 益	164	169	△4
うち固定資産処分損益	△13	△8	△4
固 定 資 産 処 分 益	—	—	—
固 定 資 産 処 分 損 (△)	13	8	4
税 引 前 中 間 純 利 益	4,728	1,902	2,826
法人税、住民税及び事業税 (△)	550	516	34
法 人 税 等 調 整 額 (△)	△104	△368	264
法 人 税 等 合 計 (△)	445	147	298
中 間 純 利 益	4,283	1,754	2,528

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2022年3月期中間期および2021年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

【連結】

(単位:百万円)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
連結業務粗利益	16,718	743	15,975
資金利益	13,437	145	13,291
役務取引等利益	3,515	868	2,646
その他業務利益	△233	△270	36
営業経費(△)	12,889	△183	13,072
貸倒償却引当費用(△)	94	△351	446
貸出金償却(△)	223	80	142
個別貸倒引当金繰入額(△)	(86)	43	△43
一般貸倒引当金繰入額(△)	(△287)	△172	172
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	68	△102	171
その他の債権売却損等(△)	4	1	2
貸倒引当金戻入益	201	201	—
償却債権取立益	454	313	140
株式等関係損益	401	450	△48
持分法による投資損益	—	—	—
その他	134	△190	325
経常利益	4,725	1,851	2,873
特別損益	△93	△89	△4
税金等調整前中間純利益	4,631	1,762	2,868
法人税、住民税及び事業税(△)	736	531	205
法人税等調整額(△)	△123	△428	305
法人税等合計(△)	613	102	511
中間純利益	4,017	1,660	2,357
非支配株主に帰属する中間純利益(△)	17	△67	84
親会社株主に帰属する中間純利益	4,000	1,727	2,272

- (注)1. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)
2. 2022年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
連結子会社数	3	△1	4
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	
		2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,931	831	3,100
職員一人当たり(千円)	2,863	618	2,244
コア業務純益 ※	4,314	998	3,315
職員一人当たり(千円)	3,142	741	2,400
業務純益	3,931	831	3,100
職員一人当たり(千円)	2,863	618	2,244

(注)職員数は、期中平均人員(出向者、臨時雇員及び嘱託を除く)を使用しています。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

3. 利回・利鞘(国内業務部門)【単体】

(単位:%)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	
		2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
資金運用利回 A	0.86	△0.09	0.95
貸出金利回	0.95	△0.02	0.98
有価証券利回	1.15	△0.12	1.27
資金調達原価 B	0.78	△0.10	0.89
預金等利回	0.01	0.00	0.00
経費率	0.83	△0.07	0.90
預貸金利鞘	0.11	0.04	0.06
総資金利鞘 A－B	0.07	0.01	0.06

4. 有価証券関係損益【単体】

(1)国債等債券関係損益

(単位:百万円)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	
		2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
国債等債券関係損益	△382	△167	△215
売却益	34	34	—
償還益	—	—	—
売却損 (△)	94	92	1
償還損 (△)	322	109	213
償却 (△)	—	—	—

(2)株式等関係損益

(単位:百万円)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期中間期比	
		2021年3月期中間期比	2021年3月期 中間期
株式等関係損益	401	450	△48
売却益	438	152	286
売却損 (△)	36	△177	214
償却 (△)	—	△120	120

5. 有価証券評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2021年9月末					2021年3月末			2020年9月末		
	評価 損益	3月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		3月末比	9月末比								
満期保有目的	166	△83	△76	216	49	250	272	21	243	276	32
その他有価証券	30,962	5,071	10,092	33,023	2,060	25,891	28,285	2,394	20,870	24,943	4,073
株式	24,996	3,255	7,063	25,272	275	21,741	21,976	235	17,933	18,541	608
債券	951	421	△120	1,199	248	530	1,007	477	1,072	1,203	131
その他	5,015	1,395	3,149	6,551	1,536	3,619	5,301	1,681	1,865	5,198	3,333
合計	31,129	4,988	10,015	33,239	2,109	26,141	28,557	2,416	21,114	25,220	4,106

【連結】

(単位:百万円)

	2021年9月末					2021年3月末			2020年9月末		
	評価 損益	3月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		3月末比	9月末比								
満期保有目的	166	△83	△76	216	49	250	272	21	243	276	32
その他有価証券	31,852	5,085	10,249	33,912	2,060	26,766	29,161	2,394	21,602	25,675	4,073
株式	25,886	3,269	7,220	26,161	275	22,616	22,852	235	18,665	19,273	608
債券	951	421	△120	1,199	248	530	1,007	477	1,072	1,203	131
その他	5,015	1,395	3,149	6,551	1,536	3,619	5,301	1,681	1,865	5,198	3,333
合計	32,019	5,002	10,173	34,128	2,109	27,017	29,433	2,416	21,846	25,952	4,106

6. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【単体】

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
(1)自己資本比率(%)	8.43	0.12	△0.02	8.31	8.45
(2)コア資本に係る基礎項目	160,743	4,026	2,855	156,716	157,887
(3)コア資本に係る調整項目	1,927	△389	△583	2,316	2,510
(4)自己資本 (2)-(3)	158,816	4,416	3,439	154,400	155,377
(5)リスクアセット	1,883,717	25,870	45,799	1,857,846	1,837,917

【連結】

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
(1)自己資本比率(%)	8.60	0.11	0.07	8.49	8.53
(2)コア資本に係る基礎項目	166,155	3,840	4,204	162,315	161,951
(3)コア資本に係る調整項目	2,134	△411	△631	2,546	2,766
(4)自己資本 (2)-(3)	164,021	4,252	4,836	159,769	159,184
(5)リスクアセット	1,906,801	25,479	42,328	1,881,322	1,864,473

7. ROE・OHR・ROA 【単 体】

(1)ROE

(単位:%)

ROE(株主資本利益率)		2022年3月期		2021年3月期 中間期
		中間期	2021年3月期中間期比	
コア業務純益ベース	※1	5.45	1.17	4.28
業務純益ベース	※2	4.97	0.96	4.00
中間純利益ベース	※3	5.41	2.15	3.26

※1[コア業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

※2[業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

※3[中間純利益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

値が大きいほど株主資本の「収益性」の高さを示します。

(2)OHR

(単位:%)

OHR(経費対業務粗利益率)		2022年3月期		2021年3月期 中間期
		中間期	2021年3月期中間期比	
コアOHR	※	74.38	△4.78	79.17

※[経費/業務粗利益(除く国債等債券関係損益)]×100

値が小さいほど経営の「効率性」の高さを示します。

(3)ROA

(単位:%)

ROA(総資産利益率)		2022年3月期		2021年3月期 中間期
		中間期	2021年3月期中間期比	
コア業務純益ベース	※1	0.25	0.03	0.22
業務純益ベース	※2	0.23	0.02	0.20
中間純利益ベース	※3	0.25	0.08	0.16

※1[コア業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

※2[業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

※3[中間純利益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

値が大きいほど経営の「収益性」の高さを示します。

8. リスク管理債権の状況

- 部分直接償却：実施後
 ○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分による

【単 体】 (単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
リスク管理債権額 ①	37,134	14	6,128	37,119	31,006
破綻先債権額	384	△431	△10	815	394
延滞債権額	33,488	483	6,441	33,005	27,047
3ヵ月以上延滞債権額	21	12	21	8	—
貸出条件緩和債権額	3,240	△49	△324	3,289	3,564
貸出金残高(末残) ②	2,325,743	28,128	83,122	2,297,615	2,242,620

(単位:%)

貸出金残高比 ①/②	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
破綻先債権額	0.01	△0.01	△0.00	0.03	0.01
延滞債権額	1.43	0.00	0.23	1.43	1.20
3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.13	△0.00	△0.01	0.14	0.15

(単位:百万円、%)

担保・保証等回収可能額 ③	28,224	139	3,004	28,085	25,219
貸倒引当金 ④	3,301	△180	352	3,482	2,948
引当率 ④/(①-③)	37.05	△1.49	△13.90	38.54	50.96
カバー率 (③+④)/①	84.89	△0.14	△5.95	85.04	90.84

【連 結】 (単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
リスク管理債権額 ①	37,539	△242	5,645	37,782	31,894
破綻先債権額	465	△474	△152	940	617
延滞債権額	33,812	268	6,100	33,543	27,712
3ヵ月以上延滞債権額	21	12	21	8	—
貸出条件緩和債権額	3,240	△49	△324	3,289	3,564
貸出金残高(末残) ②	2,323,585	28,266	82,830	2,295,318	2,240,754

(単位:%)

貸出金残高比 ①/②	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
破綻先債権額	0.02	△0.02	△0.00	0.04	0.02
延滞債権額	1.45	△0.00	0.21	1.46	1.23
3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.13	△0.00	△0.01	0.14	0.15

(単位:百万円、%)

担保・保証等回収可能額 ③	28,389	6	2,752	28,382	25,637
貸倒引当金 ④	3,540	△306	121	3,847	3,419
引当率 ④/(①-③)	38.69	△2.23	△15.95	40.93	54.64
カバー率 (③+④)/①	85.05	△0.24	△6.04	85.30	91.10

9. 貸倒引当金等の状況

【単 体】

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
貸倒引当金	6,110	△423	464	6,533	5,645
一般貸倒引当金	2,049	△255	△44	2,304	2,093
個別貸倒引当金	4,060	△168	509	4,229	3,551
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連 結】

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
貸倒引当金	8,127	△610	180	8,737	7,946
一般貸倒引当金	2,508	△287	△32	2,796	2,541
個別貸倒引当金	5,618	△322	213	5,941	5,404
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

10. 金融再生法開示債権の状況【単 体】

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,221	△140	△193	5,362	5,415
危険債権	28,954	163	6,701	28,790	22,252
要管理債権	3,261	△36	△302	3,298	3,564
小 計	37,438	△13	6,205	37,451	31,232
正常債権	2,335,482	32,496	78,924	2,302,986	2,256,558
総与信残高 ②	2,372,920	32,482	85,130	2,340,437	2,287,790

(単位:%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債	0.22	△0.00	△0.01	0.22	0.23
	危険債権	1.22	△0.00	0.24	1.23	0.97
	要管理債権	0.13	△0.00	△0.01	0.14	0.15
	小 計 ①/②	1.57	△0.02	0.21	1.60	1.36
	正常債権	98.42	0.02	△0.21	98.39	98.63

(単位:百万円)

保 全 額 ③	31,828	△65	3,437	31,893	28,390
担保保証等	28,272	129	2,995	28,143	25,277
貸倒引当金	3,555	△194	442	3,749	3,112

(単位:%)

カバー率 ③/	85.01	△0.14	△5.88	85.15	90.89
---------	-------	-------	-------	-------	-------

資産内容の開示における各種基準の比較

自己査定における債務者区分 (対象:総与信)		金融再生法に基づく開示債権 (対象:総与信)		リスク管理債権 (対象:貸出金)
		うち貸出金		
破綻先 4 億円		破産更生債権 及びこれらに準 ずる債権 52 億円	3 億円	破綻先債権 3 億円
実質破綻先 47 億円			49 億円	45 億円
破綻懸念先 297 億円		危険債権 289 億円	289 億円	
要注意先 1,258 億円	要管理先 36 億円	要管理債権 32 億円 <small>(注)要管理債権は貸出金のみ</small>	0 億円	3ヵ月以上延滞債権 0 億円
	要管理先以外の 要注意先 1,222 億円		32 億円	貸出条件緩和債権 32 億円
正常先 22,120 億円		小計 374 億円	小計 371 億円	合計 371 億円
		正常債権 23,354 億円	22,886 億円	
合計 23,729 億円		合計 23,729 億円	合計 23,257 億円	

11. 預金、貸出金、預り資産の状況【単 体】

(1) 預金・貸出金残高

(単位:百万円)

	2022年3月期 中間期	2021年3月期比	2021年3月期 中間期比	2021年3月期	2021年3月期 中間期
預金(末残)	2,839,323	57,657	94,082	2,781,665	2,745,240
うち県内	2,805,880	60,091	91,720	2,745,788	2,714,159
預金(平残)	2,852,404	121,605	190,834	2,730,799	2,661,570
うち県内	2,818,866	117,438	184,224	2,701,428	2,634,641
貸出金(末残)	2,325,743	28,128	83,122	2,297,615	2,242,620
うち県内	2,210,222	20,677	63,995	2,189,545	2,146,227
貸出金(平残)	2,309,392	72,707	112,001	2,236,685	2,197,391
うち県内	2,198,797	59,269	93,784	2,139,528	2,105,012

(2) 中小企業等貸出残高

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
中小企業等貸出残高	2,042,459	29,993	89,645	2,012,466	1,952,814
中小企業向け	1,164,598	11,226	45,034	1,153,371	1,119,563
うち県内	1,102,552	8,177	36,298	1,094,375	1,066,254
個人向け	877,861	18,766	44,610	859,095	833,250
うち県内	826,426	14,290	34,536	812,135	791,889

(注)「(2)中小企業等貸出残高」には、次項「(3)消費者ローン残高」が含まれております。

(3) 消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
消費者ローン残高	889,969	14,812	34,098	875,156	855,870
住宅ローン	868,051	14,884	34,008	853,167	834,042
その他のローン	21,918	△71	89	21,989	21,828

(4) 預金・貸出金比率

(単位:%)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
県内預金比率(末残)	98.82	0.11	△0.04	98.71	98.86
県内貸出金比率(末残)	95.03	△0.26	△0.66	95.29	95.70
中小企業等貸出比率	87.81	0.23	0.74	87.58	87.07
中小企業向け比率	50.07	△0.12	0.15	50.19	49.92
個人向け比率	37.74	0.35	0.59	37.39	37.15

(5) 預り資産残高

(単位:億円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
公共債	113	△2	△3	115	116
投資信託等	1,433	154	325	1,278	1,107
外貨預金	67	△9	△8	76	75
年金保険等	2,132	11	△54	2,121	2,187

(注)上記における「県内」の計数は、千葉県内店舗の合計計数で記載しております。

12. 業種別貸出状況等【単 体】

(1)業種別貸出金

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,325,743	28,128	83,122	2,297,615	2,242,620
製造業	147,538	145	△7,301	147,393	154,840
農業、林業	5,759	△321	△910	6,080	6,669
漁業	1,189	401	439	787	749
鉱業、採石業、砂利採取業	2,924	△147	△371	3,071	3,295
建設業	118,618	691	5,671	117,927	112,947
電気・ガス・熱供給・水道業	9,673	196	1,505	9,476	8,167
情報通信業	7,094	△396	△566	7,490	7,660
運輸業、郵便業	69,319	523	△931	68,795	70,250
卸売業、小売業	181,172	△4,299	△2,766	185,472	183,938
金融業、保険業	73,770	464	9,835	73,306	63,935
不動産業、物品賃貸業	574,964	14,844	31,650	560,120	543,314
各種サービス業	215,726	△1,551	1,107	217,278	214,618
地方公共団体	40,131	△1,187	1,151	41,319	38,980
その他	877,861	18,766	44,610	859,095	833,250

(2)業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	37,134	14	6,128	37,119	31,006
製造業	5,377	901	1,843	4,475	3,533
農業、林業	126	△0	13	126	112
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	3,830	△381	△405	4,211	4,236
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	65	△10	45	75	20
運輸業、郵便業	2,970	1,756	1,661	1,213	1,309
卸売業、小売業	5,439	△23	1,156	5,462	4,283
金融業、保険業	13	△11	△11	24	24
不動産業、物品賃貸業	7,309	△1,425	2,199	8,734	5,109
各種サービス業	5,501	△703	△464	6,205	5,966
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,501	△88	90	6,589	6,411

Ⅲ. 2022年3月期業績見通し

1. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	2022年3月期 予想		2021年3月期 実績
		前期比	
業務粗利益	336	9	326
経費 (△)	250	0	249
コア業務純益 ※	89	7	81
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	85	9	76
経常利益	77	10	66
当期純利益	60	13	46
貸倒償却引当費用 (△)	15	△8	23

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

【連結】

(単位:億円)

	2022年3月期 予想		2021年3月期 実績
		前期比	
経常利益	83	10	72
親会社株主に帰属する当期純利益	59	11	47

2. 配当金予想

	2022年3月期 予想		2021年3月期 実績
		前期比	
普通株式	3円00銭	0円00銭	3円00銭
第二種優先株式	104円00銭	0円00銭	104円00銭
第1回第六種優先株式	550円00銭	0円00銭	550円00銭
第1回第七種優先株式	900円00銭	0円00銭	900円00銭
第2回第七種優先株式	9,000円00銭	1,899円00銭	7,101円00銭